

The background features a variety of abstract geometric elements: concentric yellow circles in the upper left, a pink semi-circle on the far left, a light blue semi-circle in the lower right, a grid of blue dots on the left, a pattern of yellow downward-pointing triangles on the right, and a yellow 'X' shape near the bottom center. The overall color palette is soft and pastel.

学習スタイルの多様性

コラボレーション（協働）

—他者と生産的に協働する能力

人間は社会的存在である。他者との交流の中で生活し、学ぶ。学校の外では、他者との協働能力は地域社会の力を決定づけ、人間が集団で困難に立ち向かう力となる。それなのに、多くの学校では生徒はほとんどがひとりで学習する。**集団の中で勉強はするのだが、集団として学ぶではないのだ。**



出典：<https://twitter.com/sirkenrobinson>

KEN ROBINSON+LOU ARONICA, 岩木貴子 訳
“CREATIVE SCHOOLS”より

コラボレーション（協働）

—他者と生産的に協働する能力

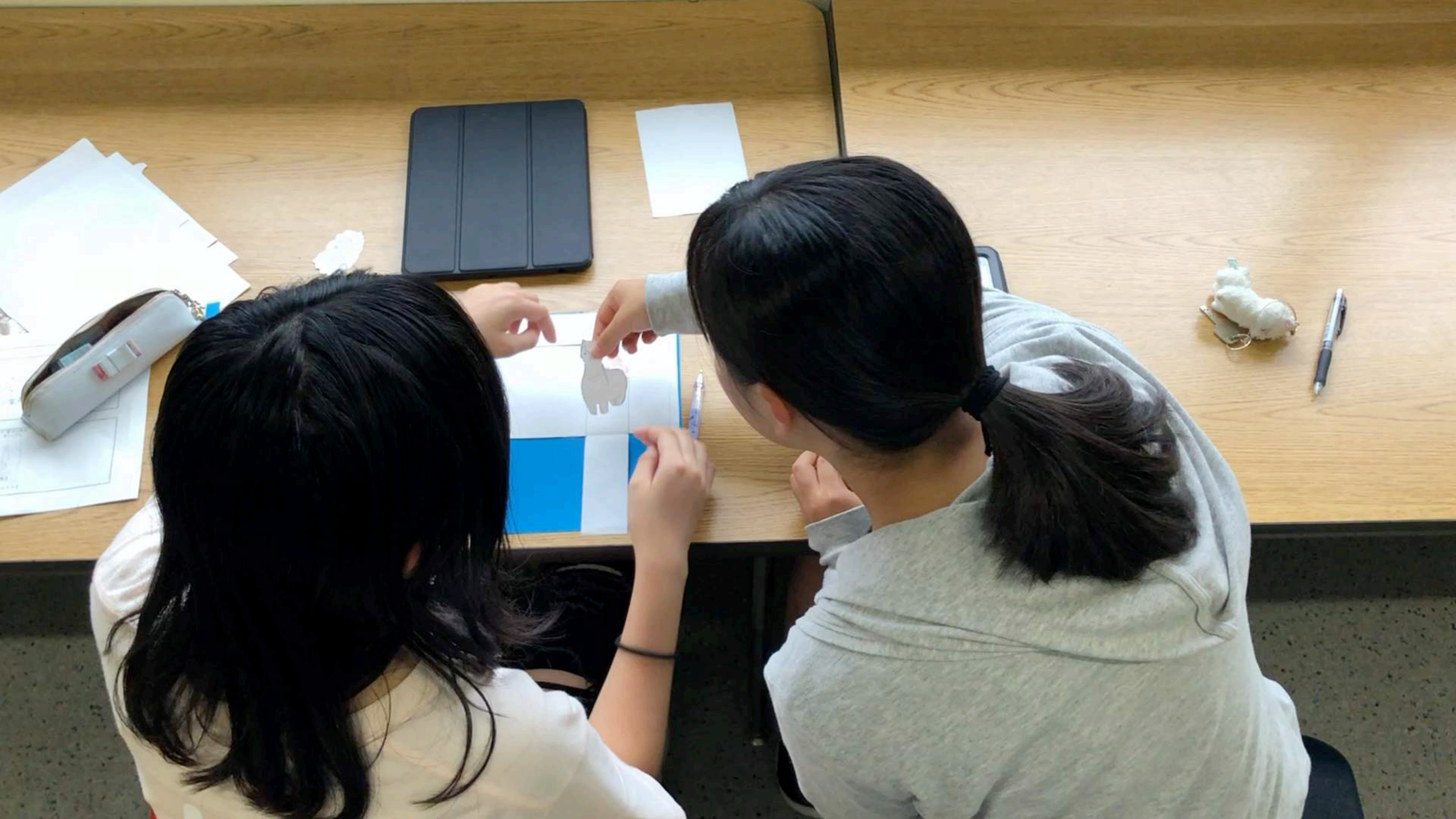
青少年に協働することを教えれば**自尊心が強くなり、好奇心が刺激され、創造性が高まり、成績が上がり、ポジティブな社会的行動が増えていく**。グループ作業の中で、問題解決や共通の目的を達成させるために**他者と協力し、たがいの強みを生かして弱みをカバーし、アイデアを共有し発展させていく**ことを学ぶ。**交渉し、対立を解消し、合意した解決策の実施を手伝う**ことを学ぶ。



出典：<https://twitter.com/sirkenrobinson>

KEN ROBINSON+LOU ARONICA, 岩木貴子 訳
“CREATIVE SCHOOLS”より









堆積岩…れき・砂・泥・火山噴出物・生物の遺がいなどが、流水や風的作用などで堆積して固まってできた岩石

れき岩



砂岩



泥岩



石灰岩



チャート



凝灰岩



MISSION

Youは岩石鑑定士～未知の岩石Xを特定せよ～

目的

堆積岩の特徴を記した資料を自ら調べて作成し、それを活かした知識として活用するため、自作の資料のみで堆積岩を判定する。

ルール

- 次の時間に岩石鑑定を行います。
- 未知の岩石は8個あります。その中から6種類の堆積岩を同定していただきます。
- 正答率：6/6…A+, 5/6…A, 4/6…B, 3/6…C, 2/6…D, 1/6…F
- 本日作成する資料のみ使用しても構いません。
- 岩石を割って同定することはできません。
- 同定中に薬品を用いたい場合は要相談です。





Google Earthで地質探検

○日本や世界の地質学的に著名な場所を調べましょう。

→「地質学的に著名な場所」はこれまでの学習事項との関連を意識しましょう。

Keyword：「断層」「地震」「地層」「堆積岩」「火成岩」「火山」「化石」

○GoogleEarthでその場所のツアーを作りましょう。

→作ったツアーのリンクをスプレッドシートに貼り付けます。

○みんなの前でツアーガイドとしてプレゼンテーションしましょう。

※こんなサイトもあるよ

日本ジオパークネットワーク

世界のジオパーク ユネスコ世界ジオパーク

Rubric

観点	詳細	A		B		C	
ツアー	Google Earthのプロジェクトを活用したツアーを作成できているか	期限までにGoogleEarthのプロジェクトを活用したツアーを作成できている	1			期限までにGoogleEarthのプロジェクトを活用したツアーを作成できていない	0
内容	制作物の内容がこれまでの学習(No.1~No.10)をふまえた内容になっているか	Bに加えて、科学的用語を活用しつつ、その説明についても補うことができている。	2	Keywordに基づいて、2カ所以上の場所を選択することができている。	1	Keywordに基づいて、2カ所以上の場所を選択することができていない。	0
発表	ツアーガイドを彷彿させるようなプレゼンテーションになっているか	Bに加えて、ツアーガイドのような話し方で、オーディエンスをツアー参加者に見立てて発表することができた	2	作成したプロジェクトに沿って発表することができたが、原稿を読んでいるだけの印象を与えるものである。	1	作成したプロジェクトと発表内容がマッチしておらず、何度も言葉に詰まったりしている。	0
創意工夫	その場所の魅力を明確に伝えるために、Google Earthの機能を最大限に活用できているか	場所の特徴を明確にするために、2Dだけではなく、3Dやストリートビューを発売しながら効果的に活用することができた。	2	2Dだけではなく、3Dやストリートビューを活用しているが、場所の特徴を示すことに繋がっていない。	1	単に場所の名前を検索ワードに入力しただけのようなプロジェクトの仕上がりになっている。	0